

熱 監 第 38 号

令和 2 年 3 月 30 日

熱海市長 齊 藤 栄 様

熱海市監査委員 山 田 義 廣

熱海市監査委員 杉 山 利 勝

令和元年度定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づき、定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

なお、当該監査の結果に基づき、または当該監査の結果を参考として措置を講じたものについては、同条第12項の規定により、その旨を監査委員まで速やかにご報告願います。

1 監査の種類 定期監査

2 監査の対象

| | |
|-------|------------------------------|
| 市民生活部 | 市民生活課、協働環境課、税務課、危機管理課 |
| 観光建設部 | まちづくり課、都市整備課、公園緑地課（観光経済課は除く） |
| 健康福祉部 | 長寿介護課、社会福祉課、健康づくり課 |

3 監査の期間 令和元年12月16日から令和2年3月30日まで

4 監査の範囲 平成31年4月1日から令和元年10月31日までに執行された事務事業

5 監査の内容及び着眼点

監査に当たっては、財務に関する事務の執行が適正かつ正確に行われているか、また、より少ない費用で、最大限の成果を得ているかを主な着眼点として監査を実施した。

なお、より効果的な事務の執行を図るために、次の事項について留意した。

- (1) 予算の執行は、法令や市のルール、計画に基づいているか。
- (2) 予算の執行、収入・支出等の会計処理、契約締結等の財務事務及び財産の管理は諸規定に基づき適正に処理されているか。
- (3) 前回の監査において、事務処理上の是正・検討を求めた事項が改善されているか。
- (4) 令和元年度（平成31年度）施政方針の主要施策に基づく重点事業は、遅滞無く効率的かつ効果的に実施されているか。
- (5) 公用車を所管する課において、①公用車の運行管理や保管が適正かつ効率的に行われているか。②公用車の配置や更新は実情を踏まえ適正になされているか。③公用車の点検や整備等が適切に行われているか。
- (6) 準公金の取扱いを行っている場合、①預金通帳及び届出印は別々の職員が管理し、適正に保管されているか。②金銭出納簿、預金通帳残高、領収書内容が一致しているか。③複数の担当者によるチェック体制は整っているか。

※準公金とは、市の歳入歳出現金である公金以外の現金等（現金、預貯金及び有価証券）であって、業務上の必要性から市職員が管理する本市以外の団体等が保有する現金等をいう。

6 監査の方法

あらかじめ提出された監査資料及び関係帳票を審査するとともに、所属長及び関係職員から、予算及び事務事業の執行状況等の説明を聴取し質疑応答により実施した。また、監査実施日に監査対象から2課を抽出し、実査実施の趣旨を説明し、担当課の同意を得たうえで、保有現金及び預金通帳の管理、金庫の取扱い等について調査した。

7 監査結果

監査対象となった事務事業は、所期の目的に沿った執行が進められており、その経理手続き、事務処理は概ね適正と認められたが、一部において改善・検討を要する事項（指摘事項）が見受けられた。その監査結果の概要は、後述のとおりである。なお、指摘事項に当たらないまでも、事務処理上留意すべき軽微な事項については、監査執行の際に口頭にて是正を求めたところであり、これらの事項については、速やかに対処されたい。

《監査結果について》

監査の結果として示されるのは、①指摘事項、②指導事項及び③意見の3種類である。

① 指摘事項

法令、条例、規則等に違反している事項又は経済性、効率性若しくは有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項として、地方自治法の規定に基づき監査結果で報告し、公表するものである。

② 指導事項

上記①以外で、軽微な誤りと認められる事項等である。

③ 意見

監査の結果に必然的に伴う、各業務に対する監査委員の意見（要望事項）である。

(注意)

- 1 文中の金額は、原則として千円未満を切捨てし、千円単位で表示したため、差額が一致しない場合がある。
- 2 文中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
また、99.95%～99.99%の場合、99.9%としてある。
- 3 減数または負数は「△」で表示している。

【市民生活部】

市民生活課

市民室、南熱海支所、泉支所、保険年金室が置かれ、職員は課長以下41人（うち臨時職員10人）である。

1 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 379,390,000 | 16,135,673 | 15,932,863 | 202,810 | 4.2 | 98.7 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|-------------|-------------|------------|
| 1,299,486,000 | 508,161,304 | 791,324,696 | 39.1 |

(2) 国民健康保険事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 4,798,794,000 | 2,074,417,649 | 2,071,486,602 | 2,931,047 | 43.2 | 99.9 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|---------------|---------------|------------|
| 5,666,660,000 | 2,512,680,253 | 3,153,979,747 | 44.3 |

(3) 後期高齢者医療事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 772,408,000 | 637,335,107 | 297,320,788 | 340,014,319 | 38.5 | 46.7 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 772,408,000 | 284,065,711 | 488,342,289 | 36.8 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・マイナンバーカードは、平成28年1月の交付開始から4年以上経過するも普及率は20%未満と低い。また、各種証明書の総発行件数に対するコンビニ発行件数が占める割合も3%未満と低く、利用件数が伸びない状況にある。

については、万全な情報セキュリティ対策のもと、政府が打ち出したマイナンバーカードの普及促進策等に併せ、市民の利活用の普及啓発に努めることで、市民サービスや費用対効果の向上、窓口事務の軽減を図られたい。

・令和2年度から国民健康保険税の賦課方式が4方式（所得割・資産割・均等割・平等割）から資産割を廃止した3方式に変わる。

市民から誤解を招くことがないよう十分な周知説明に努められたい。

・昨年度1度も利用されていないオートバイについては、バッテリーの電圧低下に加え、ブレーキローターの錆びやタイヤの空気圧の低下など安全性に問題がある。

再度利用するには、点検整備を要すること及び購入から約18年が経過し、老朽化していることから、当該車輛の今後の取扱いについて、廃車を含め検討されたい。

協働環境課

市民協働推進室、生活環境室、廃棄物等の収集処理施設である環境センターが置かれ、職員は課長以下26人（うち臨時職員2人）である。

1 予算の執行状況

(1) 一般会計 市民協働推進室・生活環境室

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 158,463,000 | 23,224,590 | 75,079,970 | △51,855,380 | 47.4 | 323.3 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 102,698,000 | 32,994,264 | 69,703,736 | 32.1 |

(2) 一般会計 環境センター

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 320,534,000 | 36,686,804 | 36,055,948 | 630,856 | 11.2 | 98.3 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|-------------|---------------|------------|
| 1,496,392,000 | 344,925,845 | 1,151,466,155 | 23.1 |

(3) 初島漁業集落排水処理事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|------------|-----------|-----------|--------------|-------------------|-------------------|
| 45,200,000 | 4,000,017 | 3,114,847 | 885,170 | 6.9 | 77.9 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|------------|------------|-------------|------------|
| 45,200,000 | 10,064,796 | 35,135,204 | 22.3 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【指摘事項】

・「公金等の保管に係る庁内ルール」にて預金通帳と通帳印の管理は、鍵のかかる金庫等で保管する旨が規定されているが、外郭団体の預金通帳及び印鑑は金庫以外の施錠されていない場所に保管されていた。

また、切手については、管理簿による枚数管理がなされていなかった。

当該ルールに基づく管理が徹底されないと、不適切な経理処理等につながるおそれがあることから、速やかに是正・改善されたい。

【意見】

・町内会は、役員の高齢化、役員の担い手不足、他の組織の役員との重複による負担増、住民のコミュニティ意識の希薄化など多くの課題を抱えている。

町内会が抱えるさまざまな地域課題を考察し、課題解決や町内会の活性化につながる適切な支援策を講じられたい。

・焼却施設においては、4カ年間の大規模保全工事が完了し、施設の延命化が図られたところではあるが、今後の維持管理にも相当の財政負担が見込まれる。

清掃や点検などの日常の維持管理と改修などの適切な修繕に努めるとともに、廃棄物処理施設管理の経済性・効率性などの観点から、今後の処理施設の適正規模やごみ処理事務の広域化等についても十分に検討されたい。

税務課

課税室、納税室が置かれ、職員は課長以下34人（うち臨時職員4人）である。

1 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位：円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|---------------|----------------|---------------|---------------|-------------------|-------------------|
| 9,850,485,000 | 10,131,240,292 | 6,588,645,865 | 3,542,594,427 | 66.9 | 65.0 |

歳出

(単位：円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 132,094,000 | 63,839,876 | 68,254,124 | 48.3 |

【市税の内訳】

(単位：円・%)

| 款・項 | 令和元年10月末 | | | 平成30年10月末 | 対前年度対比 | |
|---------|---------------|----------------|---------------|---------------|-------------|------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額(A) | 収入済額(B) | (A)-(B) | 比率 |
| 市 税 | 9,731,474,000 | 10,084,267,336 | 6,571,344,989 | 6,513,347,414 | 57,997,575 | 0.9 |
| 市民税 | 2,532,792,000 | 2,706,119,603 | 1,518,359,970 | 1,457,515,847 | 60,844,123 | 4.2 |
| 個人市民税 | 2,014,351,000 | 2,397,053,126 | 1,185,393,860 | 1,143,809,287 | 41,584,573 | 3.6 |
| 法人市民税 | 518,441,000 | 309,066,477 | 332,966,110 | 313,706,560 | 19,259,550 | 6.1 |
| 固定資産税 | 4,819,358,000 | 5,209,548,277 | 3,376,975,906 | 3,391,092,316 | △14,116,410 | △0.4 |
| 軽自動車税 | 74,213,000 | 88,640,344 | 73,792,009 | 71,277,940 | 2,514,069 | 3.5 |
| 市たばこ税 | 397,249,000 | 239,891,748 | 239,891,748 | 246,856,092 | △6,964,344 | △2.8 |
| 特別土地保有税 | 60,000 | 120,000 | 35,000 | 35,000 | 0 | 0.0 |
| 別荘等所有税 | 527,771,000 | 590,173,248 | 459,093,730 | 461,164,562 | △2,070,832 | △0.4 |
| 入湯税 | 450,642,000 | 242,173,970 | 258,765,550 | 240,643,050 | 18,122,500 | 7.5 |
| 都市計画税 | 929,389,000 | 1,007,600,146 | 644,431,076 | 644,762,607 | △331,531 | △0.1 |

(2) 国民健康保険事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|---------------|---------------|-------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 1,002,070,000 | 1,602,274,826 | 626,802,552 | 975,472,274 | 62.6 | 39.1 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|------------|------------|-------------|------------|
| 34,159,000 | 13,017,883 | 21,141,117 | 38.1 |

【国民健康保険税】

(単位:円・%)

| 款・項 | 令和元年10月末 | | | 平成30年10月末 | 対前年度対比 | |
|---------|-------------|---------------|-------------|-------------|-------------|------|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額(A) | 収入済額(B) | (A)-(B) | 比率 |
| 国民健康保険税 | 998,363,000 | 1,602,274,826 | 615,851,428 | 654,966,085 | △39,114,657 | △6.0 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

- ・市税の収入未済額は、減少傾向にあるものの、7億円を超え、依然として多額である。
公平負担の原則に反することのないよう、未収金の早期回収と新たな滞納金の発生防止に努められたい。
- ・年末調整や確定申告などで要する国民健康保険税の納付済み額について把握できていない方が少なからず存在する。
については、当該年の国民健康保険税の納付済み額を記した通知書を交付できるような仕組みを構築するなど、市民の利便性向上に努められたい。
- ・時間外勤務が多い職員が見受けられ、職員の健康管理面からも憂慮される。
一部の職員に負担が集中することのないよう時間外勤務の発生要因を分析するとともに業務の見直しを行って、改善につなげるなど、時間外勤務の縮減が図られるよう努められたい。

危機管理課

危機管理室が置かれ、職員は課長以下6人と危機管理監が1人配置されている。

1 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|------------|----------|-----------|--------------|-------------------|-------------------|
| 39,553,000 | 3,600 | 3,600 | 0 | 0.0 | 100.0 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 100,201,000 | 16,716,215 | 83,484,785 | 16.7 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・災害時の情報発信の手段として、同報無線をはじめ、メールマガジン、ケーブルテレビ、ラジオ、ツイッター等を活用し、緊急情報の伝達に努めているところであるが、同報無線が聞こえず、情報を得られないとの市民の声が少なからず存在する。

こうした市民の中には、情報を得るための知識や能力が十分でない市民も一定数存在するものと見込まれることから、簡単な操作により同報無線で放送した内容を確認できる電話サービス等の導入についても検討されたい。

【観光建設部】

まちづくり課

都市計画室、住宅室、建築室が置かれ、専門監(建築)が建築室長を兼務しており、職員は課長以下18人(うち臨時職員2人)である。

1 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|-------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 307,179,000 | 199,402,620 | 82,706,501 | 116,696,119 | 26.9 | 41.5 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 354,153,000 | 140,122,168 | 214,030,832 | 39.6 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・平成30年度の住宅使用料の収納率は71.81%と他市に比べ低く、滞納額は50,000千円を超える。

住宅使用料徴収業務については、収納率向上による入居者間の不公平感の解消及び滞納額の減少に加え、効率良く業務を進めていく必要がある。

については、当該業務の指定管理者制度への移行等について検討されたい。

・人口減少及び少子高齢化が進行し、主体的に将来を見据えたエリアデザインを描くべく、コンパクトな拠点市街地の形成等に向けた立地適正化計画策定に係る検討が進められているところである。関係部局等とも十分に連携を図り、魅力ある計画を策定されたい。

都市整備課

総務用地室、都市整備室が置かれ、職員は課長以下14人（うち臨時職員1人）である。

1 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 203,370,000 | 19,067,895 | 73,432,305 | △54,364,410 | 36.1 | 385.1 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 691,321,000 | 163,331,610 | 527,989,390 | 23.6 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・スパ・マリーナ熱海の配当金に係る収入額は予算額と比べ50%増となっているが、経営の実態は担当部署でないと把握できない。

当該団体の収入、支出を含む財務に関する事務の執行に関し、適正かつ効率的に行われているかについて、担当職員だけでなく、担当部署全体でチェックするようにされたい。

・ダンプカーの年間諸経費は50万円を超え、多額の費用が発生している。

購入してから13年以上経過し、累積走行距離も14万kmを超えていることから、当該車輛の今後の取扱いについて、廃車・買い替えを含め検討されたい。

・熱海駅送迎用自動車一時駐車場の利用については、市民と旅館・ホテル送迎用自動車運転手

等との間で認識のギャップが見られることから、ギャップ解消に努められたい。

また、熱海駅周辺の混雑を解消すべく、警察と連携し、駅周辺の信号機の連動等について改善を図られたい。

公園緑地課

維持管理室、計画室が置かれ、職員は課長以下14人（うち臨時職員2人）である。

1 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 223,432,000 | 66,446,431 | 52,938,920 | 13,507,511 | 23.7 | 79.7 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 778,126,920 | 332,147,698 | 445,979,222 | 42.7 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・「長期滞在型の世界の保養地」にふさわしい花のまちづくりを推進するため、平成20年3月に熱海花のまちづくり実施計画が策定され、同計画の第一次目標の定めるところにより行政と市民・企業等が協働し、花の名所や散策ルートなどが創出されてきた。

さらに、平成31年2月には、第二次目標が策定され、第一次目標において創出された花の名所に磨きをかけるため、拠点整備の重点化が進められているところである。

今後とも「長期滞在型の世界の保養地」にふさわしい花のまちづくりの実現に向け、同計画に掲げる各施策を着実に推進されたい。

【健康福祉部】

長寿介護課

長寿総務室、長寿支援室、介護保険室が置かれ、職員は課長以下25人（うち臨時職員6人）である。

1 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|-------------|------------|------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 129,441,000 | 51,861,514 | 49,706,263 | 2,155,251 | 38.4 | 95.8 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|-------------|-------------|------------|
| 1,109,552,000 | 451,071,213 | 658,480,787 | 40.7 |

(2) 介護保険事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 5,341,749,000 | 3,350,282,078 | 2,821,977,952 | 528,304,126 | 52.8 | 84.2 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|---------------|---------------|------------|
| 5,261,582,000 | 2,491,553,870 | 2,770,028,130 | 47.4 |

【 介 護 保 険 料 】

(単位:円・%)

| 款・項 | 令和元年10月末 | | | 平成30年10月末 | 対前年度対比 | |
|-------|---------------|---------------|-------------|-------------|------------|-----|
| | 予算現額 | 調定額 | 収入済額(A) | 収入済額(B) | (A)-(B) | 比率 |
| 介護保険料 | 1,018,627,000 | 1,114,784,402 | 586,664,300 | 534,031,930 | 52,632,370 | 9.9 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

・第5次地域福祉計画については、高齢者福祉・障がい福祉・児童福祉・健康増進などの保健福祉分野を横断し、施策に共通する理念や方向性を盛り込み、福祉分野の上位計画として機能することが期待される。

本市の地域福祉向上のため、関連する諸計画や関連部署等と連携を図りながら策定されたい。

・介護保険料の消滅時効は2年と短く、滞納者の多くは低所得者と見込まれ、難しい面もあるが、資力に応じた徴収方法を検討するなど、不能欠損額及び収入未済額の縮減に努められたい。

社会福祉課

子育て支援室、障がい福祉室、生活保護室が置かれ、職員は課長以下25人（うち臨時職員等7人）である。

1 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|---------------|---------------|---------------|--------------|-------------------|-------------------|
| 2,093,744,000 | 1,310,464,995 | 1,133,993,481 | 176,471,514 | 54.2 | 86.5 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|---------------|---------------|---------------|------------|
| 2,983,749,000 | 1,520,006,139 | 1,463,742,861 | 50.9 |

(2) 介護保険事業特別会計

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 267,000 | 0 | 267,000 | 0.0 |

2 指摘事項・意見

【意見】

- ・児童発達支援センターについて、乳幼児の発達に不安を感じている保護者がいる中、療育事業の体制が強化されたことを評価するとともに、関連部署・関係機関との連携・協力をより一層強化すること等により、成長に応じた切れ目のない支援体制が構築されるよう努められたい。
- ・生活困窮者自立支援計画を策定するにあたっては、上位計画である熱海市総合計画や地域福祉計画との整合性や位置づけ等について十分考慮されたい。

健康づくり課

健康づくり室、スポーツ推進室、保健センター、初島診療所が置かれ、職員は課長以下20人（うち臨時職員3人）である。

1 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|------------|-----------|-----------|--------------|-------------------|-------------------|
| 56,852,000 | 3,647,447 | 3,631,267 | 16,180 | 6.4 | 99.6 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 357,191,000 | 174,587,051 | 182,603,949 | 48.9 |

(2) 国民健康保険事業特別会計

歳入

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 調定額 B | 収入済額 C | 収入未済額 B-C | 対予算 収入率 C/A | 対調定 収入率 C/B |
|------------|----------|-----------|--------------|-------------------|-------------------|
| 15,078,000 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |

歳出

(単位:円・%)

| 予算現額 A | 支出済額 B | 予算残額 A-B | 執行率 B/A |
|------------|------------|-------------|------------|
| 33,423,000 | 24,778,760 | 8,644,240 | 74.1 |

2 指摘事項・指導事項・意見

【意見】

- ・新規事業の健康診査助成事業の利用実績は1件にとどまる。

利用実績が伸びないのは、事業の存在があまり知られていないことが大きな理由であると見込まれることから、市民に対し、きめ細やかな情報提供がなされるよう努められたい。

- ・全国的な産科医不足、少子化を背景に、令和2年4月以降、市内大学病院での分娩の取扱いが休止となる。

早期再開が困難であること及び昨年度中の当市の出生者のうち、医療機関としては最多の約30パーセントが同病院で出生しているなど、市民への影響は大きい。

現状と課題の分析をはじめ、他市町の事例等の情報を集めるなど、休止後の対応について検討されたい。

【総括】

【意見】

・事務手続きの可視化について

前任者が行っていたことを口伝で伝えたり、原課の職員が頭の中で整理して、事務手続きを進めているケースが見受けられるが、これらは事務処理リスク(失念・紛失・支払い誤り・過大徴収・不適切な価格での契約・書類の偽造・財務データ改ざん・情報漏えい等)を発生させる原因・要因のひとつと考えられる。

業務マニュアル、業務フローチャート等を整備し、事務手続きのルールを可視化することは、事務処理リスクの低減と業務効率化に有効とされる。

原課の職員全員が決められたルールを共有し、ルールどおりに適正かつ効率的に事務を執行する体制が構築されるよう努められたい。

・公金等の適正管理について

「公金等の保管に係る庁内ルール」は、平成28年に起きた職員の公金にかかる不祥事案及び過去の再発防止策の不徹底を受け、不祥事再発防止のために策定されたルールである。

昨年度に引き続き、監査実施日に監査対象から2課を抽出し、実査したところ、一部ではあるが、依然として当該ルールに沿って事務処理がなされていないものがみられた。

監査委員による監査には一定の限界があることから、ルール運用の形骸化を避けるべく、各課において抜き打ち検査を実施するなど、内部検査機能強化に努められたい。